

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金交付申請書

令和 年 月 日

(宛先) 富山市長

奨学生 住所 _____

奨学生 氏名 _____

学 校 名 _____

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金について、次のとおり交付されますよう、富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付規則第9条の規定により申請します。

記

交付申請額 _____ 円 (① + ②)

(交付申請額内訳)

入学奨学資金 _____ 円 $\times 1/2 =$ _____ 円 … ①
(上限100,000円)

学費奨学資金 _____ 円 $\times 1/2 =$ _____ 円 … ②
(上限500,000円/年)

※ 添付書類

学費等納付書の写し

※ 2年目以降は、学費等納付書の写しに加え、下記の書類も添付してください。

在学証明書 運転免許証のコピー (表・裏) 就労証明書 納税証明書

※記入例

様式第3号 (第9条関係)

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金交付申請書

令和 2年●●月●●日

(宛先) 富山市長

奨学生 住所 富山市向新庄町一丁目14番40号

奨学生 氏名 職業 一郎

学 校 名 〇〇大学

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金について、次のとおり交付されますよう、富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付規則第9条の規定により申請します。

記

交付申請額 ●●●, ●●●●円 (① + ②)

(交付申請額内訳)

入学奨学資金	<u>●●●, ●●●●円</u> × 1/2 = <u>●●, ●●●●円</u> … ①	実際に支払った 入学金の額	1,000円未満の額は 切り捨て
学費奨学資金	<u>●●●, ●●●●円</u> × 1/2 = <u>●●●, ●●●●円</u> … ②	実際に支払った 学費の額	1,000円未満の額は 切り捨て

(上限100,000円) (上限500,000円/年)

※この後、後期分の学費の支払いがある場合、改めて後期分の交付申請をしてください。

※添付書類

学費等納付書の写し ※領収書をコピーし、「原本と相違ありません。」と記載、記名、捺印したものを提出。

※2年目以降は、学費等納付書の写しに加え、下記の書類も添付してください。

在学証明書 運転免許証のコピー (表・裏) 就労証明書 納税証明書

振込依頼書

令和 年 月 日

(宛先) 富山市長

奨学生 住所 _____

奨学生 氏名 _____

学 校 名 _____

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金を次の口座に振込願います。

金融機関	銀行・信用金庫 支店 信用組合・農協
預金種目	普通 ・ 当座 ・ その他 ()
口座番号	
口座名義	(フリガナ)

※口座番号は右詰で記入

※記入例

振込依頼書

令和 年 月 日

(宛先) 富山市長

奨学生 住所 富山市向新庄町一丁目14番40号

奨学生 氏名 職業一郎

学校名 〇〇大学

富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金を次の口座に振込願います。

金融機関	〇〇 <u>銀行・信用金庫</u> 〇〇〇 支店 信用組合・農協
預金種目	<u>普通</u> ・当座・その他()
口座番号	0 1 2 3 4 5 6
口座名義	(フリガナ) ショク ギョウ イチ ロウ
	<u>職業一郎</u>

※口座番号は右詰で記入